



スケート場利用の注意

- 1 リンクに入場前に必ず準備運動をすること
- 2 予約前に必ず利用名簿に名前を書いてください
- 3 貴重品を持って来ないようご注意ください
- 4 リンクにはスケート靴以外には入れないでください
- 5 必ず必ず手袋と着用してください
- 6 リンクは左回り(時計と反対)です
- 7 スケート靴以外の物と同じですけり感などけしき悪いこと
- 8 小学生以下は保護者同伴とします

リンク内での飲食は禁止です
初滑走可能な時以外は、決してリンクに入らないでください
川スケート靴とはいはいは道路にはけして置かないこと
※約束も守って楽しく滑ってください

▲スケート場利用の注意看板。
今も昔も変わらない。

田んぼリンク の歴史



1984年から多くの人に愛されてきた田んぼリンク。
自然の力と人間の努力が織りなすその空間は
子どもたちが「何もない」と言った山木屋の地に
数えきれないほどの笑顔を生んだ。
そして、リンク作りをする大人たちは皆こう答えた。
「すべてあの笑顔のためだよ」と。

昭和59年2月 初めて天然スケートリンクをつくる

「絹の里スケートリンク」と命名

昭和59年11月 川侯スケートクラブ発足

昭和60年2月 第1回川侯町スピードスケート大会開催

昭和60年6月 川侯町スケートスポーツ少年団の募集開始

平成元年9月 川侯町スケートスポーツ少年団が

川侯町体育協会優秀団体賞を受賞

平成3年1月 第46回国体スケート競技会(軽井沢)に

2名の選手が出場し、国体初出場を果たす



写真/昭和59年2月11日 リンク完成を祝いテープカットする地主の近藤実氏(左)、渡辺弥七元川侯町長(中央)、菅野十一会長(右)
※当時の写真はすべて「川侯スケートクラブ」提供



大好きな子どもたちの笑顔

川俣スケートクラブ会長
菅野 十一 さん(79歳)

田んぼリンクを続けて約30年、その間53人の国体選手を出してっかんない。平成7年のふくしま国体では、少年男女の部14人中9人が山木屋の子どもたちだから。それはうれしがったし、山木屋の誇りだよない。たかが田んぼ、されど田んぼリンクだから。大したもんだぞない。

リンクづくりは、夜の作業だからよ、それは大変だわない。んだけど、元気にスケートをする子どもたちの笑顔なんか見たらもう寒さなんて関係なくなっちゃまってない。もの好きなんでも言わっちゃけど、俺は子どもらの笑顔が大好

きで、田んぼリンクが生きがいのようなもんだべない。

昔みたいに山木屋の子どもたちが元気に田んぼリンクを滑ってる光景を、またこの目で見たいっつうのが今の気持ちだない。

俺もまだまだ頑張んねっかなと思ってるよ。



▲昭和61年2月9日、第2回川俣スピードスケート大会開催時の写真。菅野十一さん、当時49歳。

今、止まったままの時計が動き出した。

平成11年10月 川俣スケートクラブが優良社会体育

団体文部大臣表彰を受賞

平成23年3月 東京電力福島第一原子力発電所

事故に伴う避難により休業

平成28年1月 田んぼリンク復活

誰もが愛したリンク

昭和59年1月、当時、川俣町長であった渡辺弥七氏の「山木屋の冬は、雪が少なく寒い。田んぼに水を張ってスケートを始めてみて

はどうか」という言葉から田んぼリンクの歴史は始まった。

その言葉を受け、当時、川俣町議会議員であった米倉隆氏は、すぐさま群馬県嬭恋村の天然スケートリンクを視察した。米倉氏の「なんとかなるぞ」の一声で、多くの人が協力し、試行錯誤の末、2月には、山木屋の天然スケートリンク「田んぼリンク」が誕生した。

田んぼリンク誕生の背景には、子どもたちの運動不足解消という狙いがあった。ゲーム機の登場により、子どもたちが外で遊ばず、家の中にこもりがちだったのだ。

「そんなことばかりしてないで外で遊んでこい」



「だって外には何も無いよ」
こんなやり取りに意地を見せたのが、山木屋の大人たちだった。

今でこそ珍しくなったが、当

時の山木屋は、

冬になれば氷点

下15度程度は当たり前前だった。



そんな厳しい環境の中、毎晩続く製氷作業は並大抵の決意で続けられるものではなかっただろう。

しかし、家から出て、楽しそうにスケートをする子どもたちの笑顔は、大人たちを動かし続けた。

次第にスケートをする子どもたちが増え、全国大会に出場する選手が育つなど、地域の士気は高まる一方だった。

子どもの元気な声が響けば、大人も集まるもので、いつの間にか「冬になれば田んぼリンク」と言われんばかりに、田んぼリンクは、子どもから大人まで多くの人でにぎわいを見せるようになっていた。

まさに田んぼリンクは、山木屋の愛すべき風物詩だったのだ。



◀ 選手や関係者が使っていた事務所の椅子。今も変わらず田んぼリンクを見つめている。